

学 校 安 全 計 画

1 目標

自他の生命を尊重し、安全な生活を営むことのできる児童生徒の育成する。

2 重点目標

- (1) 危険に対する予測能力や、安全に行動できる態度を身につけさせる。
- (2) 家庭・地域・専門家と連携し、心身共に健康で安全な生活ができるようにする。

3 本年度の努力事項

- (1) 安全管理の充実を図る。
 - ① 施設設備の安全点検を行い、危険の早期発見と事故防止に努める。
 - ② 危険等発生時対処要領（マニュアル）の充実を図る。
 - ③ 交通安全や校内外における事故防止については、地域関係諸機関との連携を図る。
- (2) 安全指導の充実を図る。
 - ① 各教科及び諸活動時における安全指導の充実を図る。
 - ② 交通安全教室を開催し、安全な登下校指導などを行う。
 - ③ 火災や地震等の自然災害及び、不審者侵入等、不測の事態に対して日頃から対応できるよう指導を行う。

4 安全指導の内容

- (1) 生活安全に関する内容
 - ① 始業前、放課後、休み時間の安全
 - ② 登校下校時の安全
 - ③ 学習時の安全
 - ④ 校外学習、宿泊学習、修学旅行時の安全
 - ⑤ 清掃活動、作業時の安全
 - ⑥ 緊急時の安全
 - ⑦ 家庭生活における安全
 - ⑧ 校外における遊びや運動時の安全
 - ⑨ 事故発生時の心得
 - ⑩ けがの原因
- (2) 交通安全に関する内容
 - ① 安全な歩行
 - ② 道路の横断
 - ③ 乗り物の安全な利用
 - ④ 自転車の安全な乗り方と点検整備